因子負荷

		因子分析		因子		
		1	2		3	独自性
	Q8	0.82	一 因-	子負荷	量	0.31
	Q9	0.81				0.38
	Q7	0.69				0.44
	Q4		0.84			0.31
3	Q5		0.73			0.47
	Q6		0.72			0.44
	Q1				0.78	0.44
	Q2				0.68	0.44
	Q3				0.64	0.58

因子パターン行列

注. 「最小残差法」で抽出した因子に「オブリミン回転」を 適用した結果です 因子抽出法と回転法に 関する注釈

因子間	間の相関		因子間の相関係数	
	1	2	3	
1	_	0.35	0.46	
2		_	0.48	
3			_	5